

ハイアベイラビリティのためのセキュアアクセスのサイト間VPNモニタリングの設定

内容

[はじめに](#)

[問題](#)

[解決方法](#)

[関連情報](#)

はじめに

このドキュメントでは、セキュアアクセスのためのサイト間VPNのフェールオーバーモニタリングに使用する内容について説明します。

問題

効果的な監視が行われないと、運用が著しく中断される可能性があります。ネットワーク監視のギャップは、組織の相互運用性を妨げ、組織のイメージの喪失や、組織のビジネス継続性に影響を与える財務上の損失を引き起こす可能性があります。

また、フェールオーバーメカニズムがないと、プロバイダーの障害やインターネットトラフィックに関連するその他の原因によってVPNトンネルに障害が発生した場合に、トラフィックをリダイレクトするための自動応答が行われずに、これらの問題が発生します。

解決方法

この問題に対処するには、VPNがセキュアアクセスに確立されたときにネットワーク上の障害を特定できるIPまたはドメインをモニタして、トンネルの1つから接続の問題が発生していることを確認します。

次のドメインまたはIPを使用して、セキュアアクセスへの通信を監視できます。

- service.sig.umbrella.comポート80
- 146.112.255.40ポート80

詳細については、[Monitor Network Tunnel Status](#)を確認してください。



注：このドメインとIPは、セキュアアクセスの背後にあるデバイスにのみ応答します。
ICMPはサポートされていません。

関連情報

- [セキュアアクセスユーザガイド](#)
- [シスコのテクニカルサポートとダウンロード](#)
- [ネットワークトンネルステータスの監視](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。